

## 「身延町ふるさと応援団(ふるさと納税)」の実績紹介

皆様からの心あたたまるご寄附に、心から感謝申し上げます。  
皆様からいただきました寄附の一部は、下記の用途として活用しました。

### 1. 福祉教育学校等就学奨励基金として



身延町の年齢別人口の構成比(平成22年国勢調査)を見ますと65歳以上が39.3%とし、高齢化が進んでいることがうかがえます。そのため、高齢化対策として福祉、保健、看護、介護の充実が急務となっております。

将来にわたる福祉活動の推進と基盤づくりを図るため、身延町では福祉教育学校へ就学する者に対しての奨励金の支給に、寄附金を使用しております。

### 2. 小学校必要備品購入費として

一輪車は身のこなしをよくし、主に神経系統の発達に有効な運動具として、また、児童が自主的に興味を持って取り組める教材です。そのため、各小学校からの評価も高く、体育科目を中心に多く活用されています。

身延町立原小学校は、児童の体力向上及び健全育成のため、寄附金の一部を一輪車の購入費として使用しております。



### 3. 身延町不妊治療費助成事業として



日本には、10%近くの人達が不妊症で悩んでいるといわれています。不妊症治療は保険が適用にならないために、検査から治療すべての負担を個人負担しなければいけません。

身延町では、不妊治療を受けている夫婦に対して、不妊治療に要した費用の一部を助成する不妊治療費助成事業を行っています。この事業の一部を、寄附金が担っております。

#### 4. 林道維持管理費として

林道は森林の整備を行うため、造林事業(間伐・枝打ち)を行うため、木材を搬出するため、一般の人たちが山とふれあい(山菜採りや森林浴)リフレッシュするため等に必要不可欠な道路です。

そうした日常的に使用される林道において、良好な維持管理や交通安全施設の整備拡充等、林道交通環境の向上に使用しております。



#### 5. 図書室図書購入費として



公民館図書室は、公民館活動や市民活動の資料室として利用されています。また、人との出会い、語りあい、交流が行われ、地域文化の創造に参画する場所でもあります。

図書室は、住民要求の多様化、それに応える資料の増加にともなって成長発展する必要があります。中富図書室では寄附金の一部を、図書購入費として使用しております。

#### 6. 一色ホタル保存活動資金として

ホタルは現在、環境改変や水質汚染等により全国各地で次々とその姿を消していています。

一色ホタル保存会ではホタル保護のため、家庭排水の浄化の呼びかけ、環境づくり河川清掃、ホタルの餌となるカワニナの放虫、ホタルを見やすくするための環境づくり等の活動を行っております。その活動の一部を、寄附金が担っております。



この内容についてのお問い合わせ

身延町役場 政策室

〒409-3392 山梨県南巨摩郡身延町切石350

電話番号:0556-42-4801 FAX番号:0556-42-2127